歴史と口マンの里

広報

たらぎ

P.2～3　多良木高校の跡地活用について

P.6　　ゑびす祭り・えびすふれあい祭り

P.8～9　猪原選手　北海道マラソン入賞

2019

11

No.610

多良木高校跡地への多良木中学校と球磨支援学校の移転について

多良木町長
吉瀬　浩一郎

いつもありがとうございます

澄みきった大気の中、盆地をとりまく九州山地の稜線が色を濃くし、朝夕の涼しさとともに、日ごと秋の気配を感じる季節となりました。毎朝の通勤・通学時にすれちがう小中学校の児童生徒のみなさんも元気で登校しておられるようです。

住民の皆さま方におかれましては日頃から町の様々な事業にご理解とご協力を賜りありがとうございます。心からお礼を申し上げます。

県の素案提示から既に6年目

平成26年10月7日、熊本県教育委員会より「県立高等学校再編整理等後期実施計画素案」が提示され、多良木高校の「実質閉校」が決定し、この10月で6年目に入りました。

私は平成29年2月に現在の職に就きました。熊本県教育委員会より素案が提示され、約2年半が経過した平成29年の2月段階で、町に対して町立高校設置の要望書が出され、熊本県との話し合いは継続されていましたが、どのように多良木高校跡地を活用していくのか具体的には決まっていませんでした。

中学校移転表明と議会での話し合い

私は平成29年9月議会定例会議の一般質問のおり「多良木高校跡地への多良木中学校移転」を表明させていただきましたが、それから約2年が過ぎ、既に3年目にはいりました。

中学校移転の是非につきましては29年9月議会での一般質問以降、その後の議会のたびに議員の皆さま方から、ありとあらゆる角度から幾度となくご質問を受け、議員の皆さまと議論を交わしてきました。

この間、議員の皆さま方と執行部の間でどのような議論が交わされてきたのかは、中学校の移転を自分たちの問題として捉え、関心を持って自覚的に事態の推移を見守っていただいた方々には、ご理解いただいているものと思います。そのような中で、平成30年7月27日に第1回目の「多良木中学校移転新築に関する住民説明会」を開催し、住民の皆さまへ町の考えをお伝えしました。

多良木町教育委員会の決定

多良木町の教育行政を司る機関は、いうまでもありませんが多良木町教育委員会です。教育委員会は中学校移転について総合教育会議や教育委員会会議などで協議を重ね、平成30年2月22日に行われた平成30年第2回教育委員会会議の席で「中学校新築移転」を決定しました。これは多良木町の教育の根幹をなす重要な事象についての責任ある決定がなされたということですので、この決定の意味はたいへん重いといえます。

県の外部委員会の決定

同様に、熊本県の教育行政を司る機関は熊本県教育委員会です。熊本県教育委員会も多良木高校跡地をどう活用するかについて協議を重ねてきました。県は、増え続ける障がいをもった児童生徒の学びの場の確保という観点から「県立特別支援学校の整備計画改定の検討会」という名称の外部委員会を設置し、検討を続けてきました。この結果、平成31年2月4日に検討会は球磨支援学校の多良木高校跡地への移転などを柱とする事務局案を了承しました。

熊本県教育委員会の決定

熊本県は「県立特別支援学校の整備計画改定の検討会」の決定を受けたのち各方面から県民の意見を募る「パブリック・コメント＝意見公募」を実施し、平成31年3月26日開催の県教育委員会で「球磨支援学校については、全学部を多良木高校跡地へ移転する」「多良木中学校の多良木高校閉校跡地への移転計画を踏まえ、今後、町と連携して整備を進める」ことが正式に了承され、熊本県教育委員会としての決定となりました。

保護者の皆さまと住民の皆さまに説明

熊本県の正式決定を受け、平成31年4月19日に多良木小学校と黒肥地小学校のＰＴＡ総会に説明に伺い、おなじく4月20日久米小学校、4月26日に多良木中学校のＰＴＡ総会に、それぞれ伺い、多良木高校跡地への中学校の移転計画の説明を行い、保護者の皆さまの理解を求めました。

さらに6月には住民の皆さまへの中学校移転に特化した説明会（行政座談会）を黒肥地地区6月25日、久米地区26日、多良木地区28日と3回にわたり開催しました。この3回にわたる説明会の場で町の考えは充分住民の皆さんへ伝わったものとの認識を持っております。（槻木地区の座談会は7月23日に行いました）

町議会で関連予算を議決

これら一連の説明会をもって住民の皆さまの同意を得たという感触を持ちましたので、7月16日の町議会7月会議において中学校を新築するための基本構想に関する予算を提出し、議会の皆さまには全会一致で可決していただきました。この予算に基づいて「多良木町立多良木中学校建設計画検討委員会」を設置し、これまで2回の検討委員会を開催しています。この検討委員会は、多良木高校跡地への多良木中学校の移転改築について検討し、時代の流れに沿った新しい学校施設を作るために設置された検討委員会です。

すばらしい中学校を創りましょう

今後はこの会議の中で、多良木町の子どもたちに新設の公立中学校という教育環境を提供するために、保護者の皆さまの立場で、先生方の立場で、議会の皆さまの立場で、行政として、この計画に関心を持っておられる住民の皆さまとして、どのような中学校を作っていくのかを皆さまとともに考えていければと思っております。そのうえで、この会議をもとに基本構想ができ、基本設計へと進み、実施設計に至り、令和5年の4月に新設中学校の開校ができればと考えておりますので、どうぞ住民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちの未来のために

一昨年の論稿でも申しましたが、次世代を担う子どもたちの教育環境を整えるのは私たち大人の責務です。住民の皆さまのご理解をいただき、子どもたちの未来のために、子どもたちの教育の拠点となる施設を整備し、県内のモデルとなりうる中学校を創りましょう。

少子高齢化、人口減少社会が到来しています。「私たちの住んでいる場所をしっかりと維持していくにはどうしたらいいのか」「住んでいる私たちが、この町で、希望と生きがいをもって充実した生活を送るためにはどうしたらいいのか」真剣に考えることが必要です。住民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

宝くじ助成事業を活用してエアコンなどを整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、野添公民分館（久米5区）にエアコン、机、イス、カラオケ機器などが整備されました。

このコミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として一般社団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後の野添公民分館の益々の活性化が期待されます。

企業立地協定を締結

10月4日（金）熊本県庁にて、黒肥地に九州工場を持つ㈱ナビック（那須直人代表取締役社長・東京都）と熊本県、多良木町とで企業立地協定を交わしました。同社はこの協定に基づき、九州工場に約1億円をかけて令和4年3月までに製造ラインの増設を行う計画で、これに伴い、10名の雇用を予定しています。

那須社長は「企業で働く社員、家族の生活を守る社運をかけた設備投資。雇用も増やし、社会貢献をしていきたい」などと述べられました。

教育委員に山田信雄さんが再任

このたび、山田信雄さん（多良木5区の2）が多良木町教育委員会委員に再任され、10月11日に多良木町役場応接室において辞令交付が行われました。

山田さんは、平成25年から教育委員を務められ、今回が3期目となり、任期は令和5年10月10日までの4年間となります。

白濱さん河津寅雄賞を受賞

10月2日（水）日本赤十字社熊本健康管理センターにて、第23回河津寅雄賞授賞式が開催されました。政治、行政、経済、文化、医療、福祉のあらゆる面で活躍された河津寅雄氏の功績を讃え、氏の志を受け継ぎ発展させるものとして県民の健康増進活動に顕著な功績を果たした人または団体に表彰されるものです。本町からは、多良木町立多良木学園保健師の白濱ゆりこさんが受賞されました。誠におめでとうございます。

南幌町役場の野球チームと対戦

10月5日（土）、多良木町と北海道空知郡南幌町役場の野球部の姉妹町交流試合が湯前町民グラウンドで行われました。姉妹町野球交流試合は4年ぶりで、今回はプライベートで野球部の21人が訪れ、前日には交流会が開かれました。

吉瀬浩一郎多良木町長がバッター、南幌町の大崎貞二副町長が投手で始球式を行い、プレーボール。多良木町野球部も頑張って粘りましたが、国内で強豪の南幌町役場が13－0と格別の強さで圧勝しました。

素敵な空間で　贅沢な音楽を
たらぎ音楽祭

10月5日（土）、10月6日（日）の2日間にわたり、たらぎ音楽祭実行委員会（竹原尚宏実行委員長）主催で開催されました。今回は「素敵な空間で贅沢な音楽を」をコンセプトに地元アーティスト、歴代のど自慢チャンピオン、東京、京都、福岡から出演した3組のメインゲストが演奏を披露し、会場は大いに盛り上がりました。

引手：小田拓海さん（黒肥地１区）

第 38 回熊本県乳牛共進会 開催

9月29日（日）に第38回熊本県乳牛共進会が大津町で開催されました。本共進会には、熊本県各地で行われた予選を勝ち抜いた乳牛が112頭出品され、多良木町からは、球磨酪農郡市乳牛共進会で首席を獲得した、荒木春次さん（黒肥地東４区）の育成する乳牛（名号：アークヒルセンターモントレー）が未経産の部第2部に出場しました。未経産の部第2部は、生後10ヶ月以上12ヶ月未満の乳牛が対象で、出品数が一番多い部門でしたが、みごと名誉賞2席という好成績を収められました。誠におめでとうございます。

第 43 回九州管内系統和牛枝肉共励会

9月7日（土）に第43回九州管内系統和牛枝肉共励会が福岡県のＪＡ全農ミートフーズ株式会社九州支社で開催されました。この共励会は出品された肥育牛の枝肉を肉質でランク付けし競い合うもので、九州各県から合計136頭が出品されました。多良木町から田口義文さん（久米９区）の肥育した黒毛和牛の枝肉が出品され、みごと銅賞を獲得されました。田口さんの枝肉は肉質の最高ランクに格付けされ、枝肉のボリューム等が高く評価されました。誠におめでとうございます。

ゑびす祭り・えびすふれあい祭り開催

大人神輿

令和初のゑびす祭り

恵比須神社秋季大祭「ゑびす祭り」が10月20日・21日に行われました。令和初の今回の祭りは、神輿の日が日曜日となり、天候にも恵まれ、神輿が練り歩く国道は多くの人であふれ、大いに盛り上がりました。

祭りの最大の見物である20日の神輿の「町内パレード」では、熊本県警音楽隊を先頭に、国道219号を南稜高校吹奏楽部・多良木地区防犯協会連合会・多良木警察署等の行進、商工会女性部・地域婦人会等による総踊り、子ども神輿・大人神輿が続きました。

今回は、多良木高校の後を引き継いだ多良木中学校の神輿も初めて参加し、元気な掛け声で中学生らしいはつらつとした姿を見せてくれました。

また、20日、21日の両日、境内ステージでは夕方午後6時から豪華プレゼントがあたる抽選会、商品券付き持投げから始まり、和太鼓、大道芸、ダンス、歌謡ショー、ビッグバンドなどが披露され、多くのお客さんが足をとめ見入っていました。

えびすふれあい祭り

21日開催のえびすふれあい祭りでは、町内5保育園の園児による元気いっぱいのこども神輿で悪天候を吹き飛ばしてくれました。

次に日本遺産の構成要素でもある葛沢臼太鼓踊りが披露され、継承され現在にいたる300年の伝統を勇壮な舞で表現し、観客を魅了しました。

各小学校のステージでは、この日のために一生懸命練習してきた各小学校1、2年生の歌やダンスが披露され、会場を盛り上げてくれました。

その後、人吉地区法人会による「税とふるさとクイズ」、あいあいスポーツたらぎによる社交ダンス、太極拳、ビューティフル・フラ、3B体操ステージが続き、最後は多良木中学校吹奏楽部が、朝の連続ドラマ「なつぞら」などを演奏し、祭りを賑わいあるものにしてくれました。

臼太鼓

保育園神輿

あいあいスポーツビューティフル･フラ

久米小学校

多良木小学校

黒肥地小学校

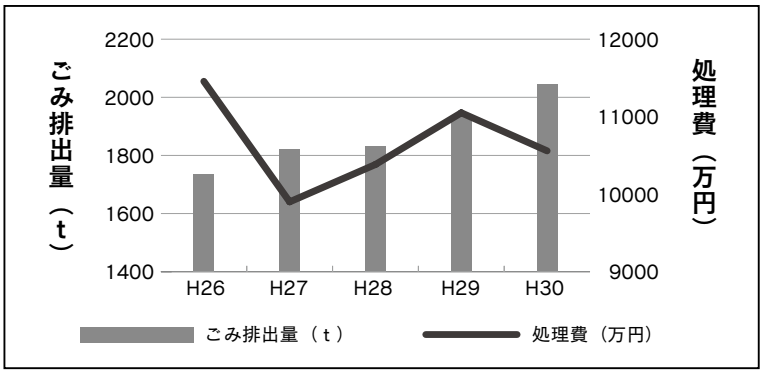
防災無線は常に電源を入れておきましょう！

ごみをださない努力を

ごみが増えると町の処理費が増えます。可燃ごみ・不燃ごみを出す前に、リサイクルできるものはないか、確認をお願いします。また、ごみを減らすために、「無駄なものは買わない」「ものは大切に長く使う」「買い物をする時はごみとなる量が少ないものを買う」「不要となった衣類・おもちゃなどは必要とする人に譲る」など、リサイクルの徹底とごみの減量化にご協力をよろしくお願いします。

多良木町のごみ排出量（可燃ごみ･不燃ごみ）、処理費

年　度	排出量	処理費
平成 26	1,735,720 kg	1 億 1,456 万円
平成 27	1,820,870 kg	9,901 万円
平成 28	1,831,020 kg	1 億　383 万円
平成 29	1,939,280 kg	1 億 1,050 万円
平成 30	2,046,085 kg	1 億　559 万円



※ごみ処理費は公債費を除く。
※ごみ処理費は、可燃ごみ・不燃ごみ以外のごみも含みます。

平成 30 年度行政区別リサイクル集計表

リサイクルにご協力いただきありがとうございます。

行政区	アルミ缶(kg)	新聞､雑誌､紙､衣類(kg)	スチール缶､ビン､PET(箱･袋)	交付金(円)	行政区	アルミ缶(kg)	新聞､雑誌､紙､衣類(kg)	スチール缶､ビン､PET(箱･袋)	交付金(円)
多１－１	417	5,884	215	88,115	黒　１	793	10,274	364	153,439
多１－２	539	5,702	257	92,943	黒　２	452	3,683	227	68,166
多２－１	102	14,365	435	206,227	黒　３	516	4,933	191	78,290
多２－２	503	7,610	220	107,211	黒　東４	320	1,686	128	35,255
多３－１	805	11,063	484	173,516	黒　西４	490	2,882	148	53,217
多３－２	363	4,748	178	71,809	黒　５	477	4,619	193	74,840
多４－１	217	3,911	91	51,894	黒　６	315	2,338	97	39,023
多４－２	236	2,433	100	38,849	黒　７	1,146	8,635	442	152,772
多５－１	421	4,618	173	71,440	黒　８	506	5,293	185	81,124
多５－２	630	10,147	307	144,075	黒　東９	383	4,708	142	68,383
多６－１	139	3,287	107	46,251	黒　西９	456	4,330	139	66,214
多６－２	298	6,980	165	92,002	黒１０	374	3,787	121	56,972
多６－３	621	12,136	374	169,387	久　１	379	4,574	145	67,420
多７－１	457	7,141	216	101,845	久　２	630	8,998	261	128,320
多７－２	284	6,134	147	80,415	久　３	336	3,566	168	58,776
多８－１	1,426	18,912	701	286,394	久　４	1,145	14,049	460	208,359
多８－２	537	6,449	217	96,486	久　５	1,008	14,900	509	218,031
多９－１	315	5,518	170	77,479	久　６	325	5,249	187	77,437
多９－２	383	5,922	161	82,183	久　７	233	3,062	120	47,018
多１０－１	324	4,705	196	71,930	久　８	334	5,442	177	78,641
多１０－２	605	3,711	223	71,200	久　９	191	2,388	88	36,250
多１１－１	261	2,379	98	38,534	久１０	78	813	39	13,441
多１１－２	105	631	26	10,756	久１１	46	1,368	34	17,938
					久１２	74	415	50	10,570

まわりの人たちが声をかけてくれたから、どんなにきつい時でも乗り越えられた

北海道マラソン4位入賞
猪原　千佳 選手
（肥後銀行女子駅伝部）

猪原 選手

8月25日に開催された北海道マラソンで多良木町出身の猪原千佳選手が、4位入賞をされました。北海道マラソンは日本で夏に行われる大会の中で最大級です。朝と夕方にトレーニングをされ、日中は仕事とハードなスケジュールの中、猪原選手を支えているのは「周りの方々のサポート」だそうです。また、「継続は力なり」を座右の銘に掲げ、自己ベスト更新に向けて日々鍛錬に練習に取り組まれています。

今年度で「北海道マラソン」出場は3回目。「優勝を狙っていたので、率直に悔しいです。」と猪原選手。

小学生の時に陸上を始め、夏に短距離、冬に長距離を練習。当時はクラブ活動のため遊び感覚で走っていましたが、中学校で陸上部に入部し、本格的に練習を始めたそうです。「小・中学校で練習に励んでいた総合グランウンドは私の原点です。」と語ります。高校は更に陸上に専念するために、宮崎県の強豪校である小林高校へ進学。学生の時から数々の大会に出場し、輝かしい成績を残しました。高校卒業後、実業団駅伝部がある肥後銀行に入行し、現在に至ります。

本格的にマラソンを始めたのは2年前。監督から「マラソンをやってみないか」と声をかけられたそうです。猪原選手の素質を見抜いた監督の一言でした。もともと長距離が得意だったため、先輩の練習に付き合ううちに自然と自身もマラソンを始めるようになりました。

「北海道マラソン」を振り返り、「大会を重ねるうちに走り方に変化があった」と語ります。マラソンは他の種目と違い本当に自分の力を使い果たすので、完走後は脚が動かなくなることもあるそうです。そのため、上半身の使い方や、「脚を動かすにはこうしたら動くんだ。」といった発見ができ、結果以上に収穫があった大

会になったそうです。

　猪原選手は日頃朝練を終え、10時から14時まで仕事の後、16時半からマラソンの練習に取り組まれています。日々ハードな練習に取り組む中で、一番大変だったことは、入部2年目、3年目に疲労骨折をして思うような練習ができず、結果が残せなかったこと。今後のことに不安を抱えていた時、猪原選手を支えたのは「まわりの人たちのサポート」だったそうです。「陸上競技をやめたいと思った時期もありましたが、家族やチームの仲間の支えで、乗り越えることができました。」と語ります。

肥後銀行女子駅伝部 練習風景

　その苦しい時を乗り越えた経験が、精神的にも肉体的にも成長させ、2017年に初出場した北海道マラソンで8位入賞を果たしました。その時の嬉しさは自信となり、2018年の同大会では7位入賞、同じく今年の大会では4位入賞と、着実に結果を残しています。

　今後、挑戦したいことは全日本実業団女子駅伝大会（クイーンズ駅伝）での優勝。これからも大会に向けて、チームメイトやまわりのサポートに対する感謝を忘れず、日々練習に取り組むそうです。

小出助監督と猪原選手

小出助監督からみた猪原選手

「性格は控えめで真面目。練習がオフの日でも一人で走るような選手です。あまりにも控えめすぎて自分の成績を上手く出せないときもありました。しかし、2年前から主将を任せたことで、責任感も芽生え、今年になって積極性も出てきました。メンタル的にも成長したことから、安定して実力を出せるようになってきました。口で語るより走る姿で皆を引っ張るような主将。長距離は猪原選手がエース級で、信頼しています。

　まだ、のびる力は秘めているので、今後の成長に期待をしています。」

猪原選手から町民へメッセージ

いつも応援していただき、ありがとうございます。陸上をされている方やこれから始めようと思っている方、諦めずに頑張ってください。これからもがんばりますので、応援よろしくお願いいたします。

【猪原選手の主な成績】

- H20 熊本県中学校駅伝競争大会　4区区間賞・区間新記録
- H25 宮崎県高等学校駅伝大会　1区区間賞
- 北海道マラソン 2019　4位
- 第 62 回九州実業団陸上競技選手権大会　10000ｍ　5位
- 第 70 回金栗杯玉名ハーフマラソン大会　10km　7位
- 金栗記念熊日 30 キロロードレース（女子）　3位

［自己ベスト］

1500ｍ	4分37秒09
3000ｍ	9分34秒05
5000ｍ	16分13秒83
10000ｍ	33分26秒64
10ｋｍ	33分32秒
ハーフマラソン	1時間12分35秒
30ｋｍ	1時間46分42秒
フルマラソン	2時間31分32秒

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

ぜひご覧下さい!!

平成 30 年度
決算の概況

平成 30 年度に町民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの補助金・地方交付税などがどのくらい入り、どのように使われたかを示す一般会計等決算の概況を次のとおり公表します。

72 億 2,341 万円の歳入（収入）に対して 68 億 2,283 万円の歳出（支出）があり、差し引き 4 億 58 万円は令和元年度に繰越しました。

平成 31 年 3 月末住民基本台帳人口　9,509 人

●町の貯金と借金（一般会計　平成 30 年度末）

貯金　**21 億 9,588 万円**

借金　**52 億 4,813 万円**

町民 1 人当たりの貯金

約 23 万 1 千円

財源を調整する為の積立金残高‥10億7,665万円

借金を返す為の積立金残高‥‥‥‥ 5億　108万円

その他の積立金残高‥‥‥‥‥‥‥‥ 6億1,815万円

町民 1 人当たりの将来にわたる負担

約 55 万 2 千円

上記のうち、地方債（借金）の種類ごとに異なりますが、毎年返済する元金と利子の 30％～100％が地方交付税（国から全国の市町村に配分されるお金）において措置されます。

●町民 1 人あたりの歳出決算額（一般会計）　72 万円／年

※町の歳出経費を平成 31 年 3 月末の人口 9,509 人で割って計算しています。

まちの財政（一般会計）を、年間収入300万円の家庭に置き換えてみると

支出（283万円／年間）　　**収入（300万円／年間）**

1 ケ月当たりの収入支出は‥‥

支　出		収　入		
生活費など（人件費・扶助費）	74,855 円 31.7%	**事業収入**（町税）	27,500 円 11.0%	自主財源
光熱水費、車の購入など（物件費）	28,572 円 12.1%	**パート収入**（使用料など）	10,000 円 4.0%	
家や車の補修費（維持補修費・災害復旧費）	5,667 円 2.4%	**その他**（繰越金、諸収入）	17,000 円 6.8%	
町内会費・寄付金（補助費等）	40,379 円 17.1%	**預金引出し**（基金の繰入れ）	20,500 円 8.2%	
家の新築・改築など（普通建設事業費）	20,308 円 8.6%	**小　計**	**75,000 円** 30.0%	
ローン返済（公債費）	36,129 円 15.3%	**親などからの援助**（地方交付税・補助金など）	160,000 円 64.0%	依存財源
子どもへの仕送り（繰出金）	28,809 円 12.3%	**借入金**（町債）	15,000 円 6.0%	
預金（貯金）（積立金）	1,181 円 0.5%	**小　計**	**175,000 円** 70.0%	
支出合計	**235,900 円** 100.0%	**収入合計**	**250,000 円** 100.0%	

※四捨五入処理しておりますので合計が合わない場合があります。

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

平成 30 年度　決算報告

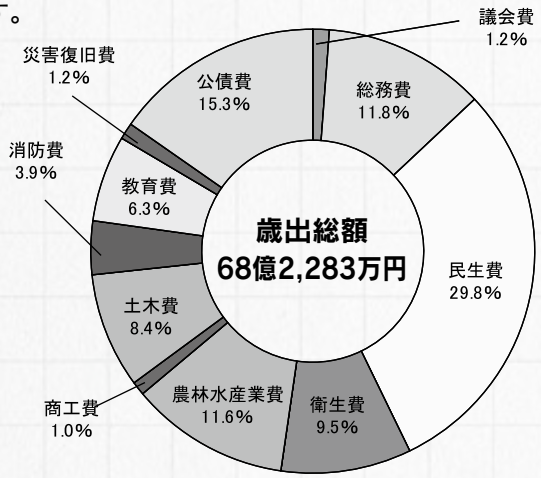
●支出　68 億 2,283 万円

決算額 (一般会計) は、平成 29 年度と比較して 3 億 8,550 万円、6.0%の増となりました。

目的別に見てみますと、災害復旧費で 3,313 万円、69.0%の増と大幅に増えておりますが、これは、町道宮ケ野千里内線などによるものです。また、町道北部横断線整備事業などに伴い、土木費において 1 億 299 万円の増、22.1%の増となっております。

教育費では旧白濱旅館改修事業の完了などにより 8,736 万円、16.8%の減となっており。

公債費（借金返済）につきましては、繰上償還を実施したため 3 億 5,481 万円、51.7%の増となっております。



一般会計の目的別歳出決算の状況

（単位:万円）

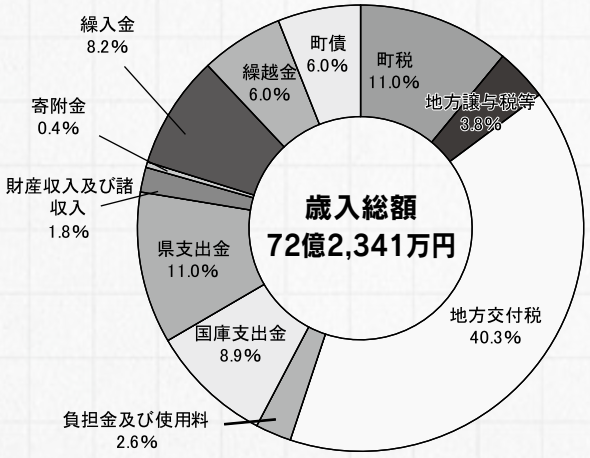
款＼年度	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	前年度比（%）
議会費	7,964	7,890	△ 0.9
総務費	90,364	80,842	△ 10.5
民生費	208,926	203,501	△ 2.6
衛生費	65,155	64,574	△ 0.9
労働費	0	0	0.0
農林水産業費	67,613	79,304	17.3
商工費	7,698	6,842	△ 11.1
土木費	46,692	56,991	22.1
消防費	23,946	26,906	12.4
教育費	52,003	43,267	△ 16.8
災害復旧費	4,804	8,117	69.0
公債費	68,568	104,049	51.7
予備費	0	0	0.0
合計	643,733	682,283	6.0

●収入　72 億 2,341 万円

決算額 (一般会計) は、平成 29 年度と比較して 3 億 5,458 万円、5.2%の増となりました。

主な増額の要因としましては、減債基金取り崩しや、強い農業づくり事業費県補助金の増などがあげられます。

収入総額の 40.3%を地方交付税（国からの配分金）が占めており、町税におきましては固定資産税の減などにより、平成 30 年度については 0.8%の減となりました。地方交付税等の依存財源に頼った財政運営となっておりますので、今後、地方交付税が減額されることになりますと更に厳しい財政運営を迫られる事になります。



一般会計の歳入決算の状況

（単位:万円）

款＼年度	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	前年度比（%）
町税	79,835	79,203	△ 0.8
地方譲与税等	27,086	27,656	2.1
地方交付税	298,433	291,355	△ 2.4
負担金及び使用料	20,025	18,492	△ 7.7
国庫支出金	73,439	63,956	△ 12.9
県支出金	72,360	79,585	10.0
財産収入及び諸収入	15,400	13,098	△ 14.9
寄附金	3,478	3,017	△ 13.3
繰入金	1,313	59,549	4435.3
繰越金	40,945	43,150	5.4
町債	54,569	43,280	△ 20.7
合計	686,883	722,341	5.2

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

特別会計の決算

国民健康保険特別会計（事業勘定）

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	17 億 1,208 万円	14 億 5,378 万円
歳出	15 億 2,751 万円	12 億 7,580 万円
差引額	1 億 8,457 万円	1 億 7,798 万円

国民健康保険特別会計（直診勘定）

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	824 万円	1,294 万円
歳出	824 万円	1,294 万円
差引額	0 万円	0 万円

後期高齢者医療特別会計

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	1 億 4,031 万円	1 億 4,184 万円
歳出	1 億 3,957 万円	1 億 4,125 万円
差引額	74 万円	59 万円

介護保険特別会計

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	15 億 9,355 万円	16 億 6,365 万円
歳出	14 億 9,121 万円	15 億 8,014 万円
差引額	1 億　234 万円	8,351 万円

久米財産区特別会計

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	1,064 万円	1,079 万円
歳出	928 万円	818 万円
差引額	136 万円	261 万円

下水道事業特別会計

	平成 29 年度	平成 30 年度
歳入	3 億　691 万円	3 億 2,248 万円
歳出	2 億 9,099 万円	3 億　781 万円
差引額	1,592 万円	1,467 万円

上水道事業特別会計

収益的収支	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	1 億 8,214 万円	1 億 7,911 万円
支出	1 億 5,705 万円	1 億 5,806 万円
差引額	2,509 万円	2,105 万円

資本的収支

	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	47 万円	270 万円
支出	7,884 万円	1 億 908 万円
差引額	△ 7,837 万円	△ 1 億 638 万円

※資本的収支の不足額については過年度分損益勘定留保資金で補塡しています。

平成30年度の主な事業費

総務費	
地方創生推進交付金事業	6,424万円
地域おこし協力隊事業	1,579万円
農林商工祭事業	1,241万円
民生費	
教育･保育給付費事業	4億4,324万円
介護･訓練等給付事業	3億7,602万円
児童手当給付事業	1億3,531万円
ふれあい交流センター管理事業	7,893万円
衛生費	
人吉球磨広域行政組合負担金（ごみ処理施設等）	1億3,347万円
球磨郡公立多良木病院負担金	2億4,450万円
子ども医療費扶助事業	3,889万円
農林水産業費	
中山間地域等直接支払制度交付金	9,366万円
多面的機能支払交付金	9,386万円
地籍調査事業	8,419万円
第二多良木地区基盤整備事業費	7,024万円
農地利用最適化交付金事業費	565万円
商工費	
多良木町商工会運営補助	1,101万円
多良木町緊急地域経済対策事業（住宅リフォーム）	1,279万円
観光協会運営補助	840万円
プレミアム商品券発行補助	600万円
土木費	
社会資本整備総合交付金事業	8,458万円
町営住宅建設事業	1,615万円
町営住宅給湯設備事業	4,339万円
消防費	
上球磨消防組合負担金	1億8,033万円
小型動力ポンプ購入	454万円
消防積載車購入	972万円
球磨川水系防災･減災事業	1,273万円
教育費	
久米公民館改築事業	1,108万円
中学校国内留学委託料	201万円
学校給食費補助	1,552万円
災害復旧費	
農業用施設災害復旧事業	896万円
林業用施設災害復旧事業	2,852万円
公共土木施設災害復旧事業	2,424万円
公債費	
起債（借入金）の償還	10億4,049万円

財政健全化判断比率の公表について

自治体の財政を適正に運営することを目的として、国では平成 19 年に財政健全化法を定めました。

この法律は、新たな財政指標により、早期健全化と財政再生の 2 段階で自治体の財政悪化をチェックするとともに、特別会計や公営企業会計も合わせた連結決算により、自治体の財政状況を明らかにしようとするものです。

この財政指標では、早期健全化基準（黄信号）と財政再生基準（赤信号）が定められ、さらに上・下水道などの公営企業会計についても個別に経営健全化基準（黄信号）が定められています。

平成 20 年度の決算からは、この指標のいずれかが基準を上回った自治体には、財政の健全化に向けた計画の策定など、さまざまな制約が課せられます。

平成 30 年度の決算に基づく算定の結果、多良木町では、いずれの指標も早期健全化基準を下回る数値となっています。

	多良木町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	15%	20%
連結実質赤字比率	－	20%	30%
実質公債費比率	9.1%	25%	35%
将来負担比率	49.3%	350%	－

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字がないため、比率は発生しません。

※資金不足比率については公営企業会計に赤字がないため、比率は発生しません。

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

私たちのまちの家計簿

令和元年度上半期　町の財政事情

1　収入および支出の概況

本町の令和元年度上半期（令和元年９月末日現在、予算については９月補正後）における、各会計ごとの収入および支出の状況は次のとおりです。

一般会計　予算額総額：７０億7,９９２万円

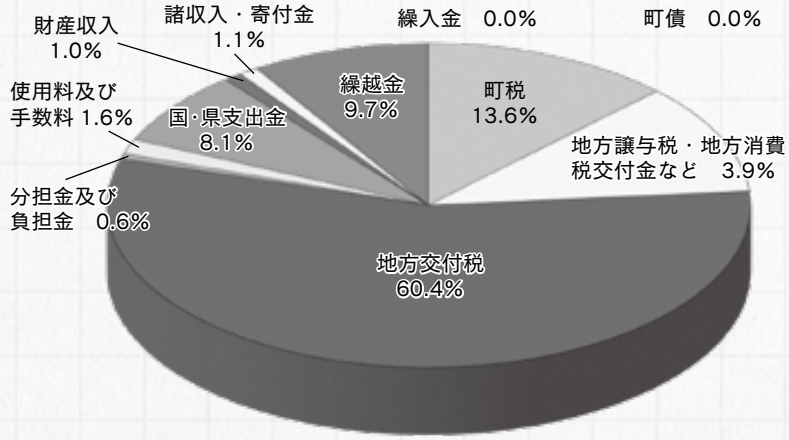
地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、他の特別会計で計上される以外のすべての経費を処理しています。

令和元年度は当初予算額68億200万円に３回の補正を行い、2億7,792万円を追加しています。

歳　入

（単位：万円）

区分／科目	説明	予算額 A		収入済額 B		収入率 B/A
		金額	構成比	金額	構成比	
町税	町民の方々から納付して頂いた税金	74,841	10.6%	45,569	13.6%	60.9%
地方譲与税	国が国税として徴収し、一定基準によって町に譲与される税	7,978	1.1%	2,531	0.7%	31.7%
利子割交付金等	預金利子等の所得に対し分離課税される県民税収入から町に交付されるもの	754	0.1%	69	0.0%	9.2%
地方消費税交付金	消費税から地方消費税として町へ交付されるもの	18,727	2.7%	10,013	3.0%	53.5%
自動車取得税交付金	県に納付された自動車取得税の約 70%を交付	775	0.1%	484	0.1%	62.5%
地方特例交付金	地方税の減税に伴う減収額を補てんするため国から交付	379	0.1%	379	0.1%	100.0%
地方交付税	町が自主的に行政を執行できるよう国から交付される財源	250,580	35.4%	203,149	60.4%	81.1%
交通安全対策特別交付金	町が交通安全施設の整備を行うため国から交付	79	0.0%	43	0.0%	54.4%
分担金及び負担金	保育園の保護者負担金等	5,235	0.7%	1,906	0.6%	36.4%
使用料及び手数料	各種施設の使用料等	10,115	1.4%	5,358	1.6%	53.0%
国庫支出金	国が交付する補助金等	82,888	11.7%	16,352	4.9%	19.7%
県支出金	県が交付する補助金等	77,167	10.9%	10,740	3.2%	13.9%
財産収入	町有林の間伐木売払収入等	6,878	1.0%	3,336	1.0%	48.5%
寄附金	町民の方々や、ふるさと納税等による寄附金	3,003	0.4%	709	0.2%	23.6%
繰入金	基金等からの繰入金	37,825	5.3%	0	0.0%	0.0%
繰越金	前年度繰越金	31,197	4.4%	32,579	9.7%	104.4%
諸収入	健康診断個人負担金等雑収入	14,609	2.1%	2,861	0.9%	19.6%
町債	国などから借りた借金等	84,665	12.0%	0	0.0%	0.0%
環境性能割交付金	自動車取得税交付金の廃止に伴い、自動車取得時に賦課される自動車税環境性能割の一部が交付される	297	0.0%	0	0.0%	0.0%
合計		707,992	100.0%	336,078	100.0%	47.5%



収入済額 336,078 万円の構成

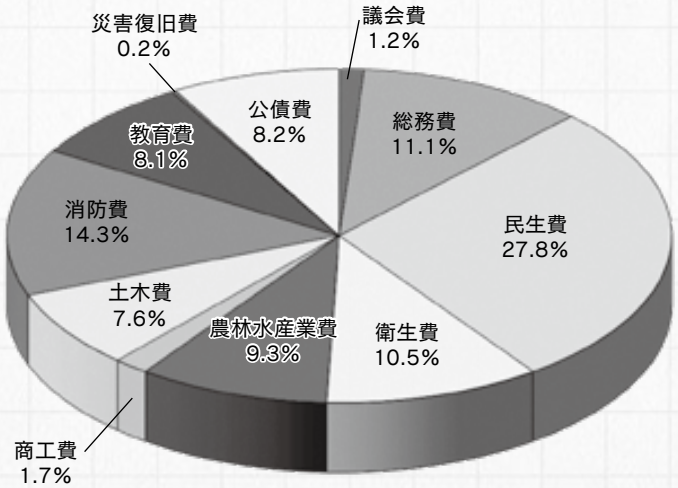
主な収入済額は、地方交付税 20 億 3,149 万円、町税 4 億 5,569 万円、地方消費税交付金 1 億 13 万円で、全体の収入率は 47.5% となっています。なお、国県支出金や町債など工事等に伴う歳入については、出納閉鎖（5 月 31 日）前までに収入予定となります。

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

歳　出

（単位：万円）

科目＼区分		予算額 A		支出済額 B		支出率 B/A
		金　額	構成比	金　額	構成比	
議　会　費 議会の開催など		8,049	1.1%	4,249	1.2%	52.8%
総　務　費 施設管理・電算・広報など		93,454	13.2%	38,888	11.1%	41.6%
民　生　費 福祉事業・子育て支援など		203,745	28.8%	97,268	27.8%	47.7%
衛　生　費 ごみ処理・住民検診など		67,160	9.5%	36,568	10.5%	54.4%
農林水産業費 農地、森林整備など		74,644	10.5%	32,684	9.3%	43.8%
商　工　費 商工業の振興，観光など		8,382	1.2%	5,843	1.7%	69.7%
土　木　費 道路、河川の整備など		72,041	10.2%	26,478	7.6%	36.8%
消　防　費 消防活動、災害対策など		67,377	9.5%	49,905	14.3%	74.1%
教　育　費 各学校の管理など		47,446	6.7%	28,215	8.1%	59.5%
災害復旧費 道路、農地、林道の復旧		7,942	1.1%	763	0.2%	9.6%
公　債　費 借金の返済		57,032	8.1%	28,659	8.2%	50.3%
予　備　費		720	0.1%	0	0.0%	0.0%
合　計		707,992	100.0%	349,520	100.0%	49.4%



支出済額 349,520 万円の構成

支出率は 49.4%で、歳入と同様に工事等に伴う歳出については、出納閉鎖前に支出予定となっています。

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

特別会計予算額合計：３３億８，８７７万円

特定の事業を行うときなどに経理を他の会計と区別する必要があるとき法律や条例に基づいて設置しています。

●国民健康保険特別会計
国民健康保険事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

●後期高齢者医療特別会計
75 歳以上の方及び 65 歳以上の一定以上の障害のある方への医療サービスを提供するための会計。

●介護保険特別会計
介護保険事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

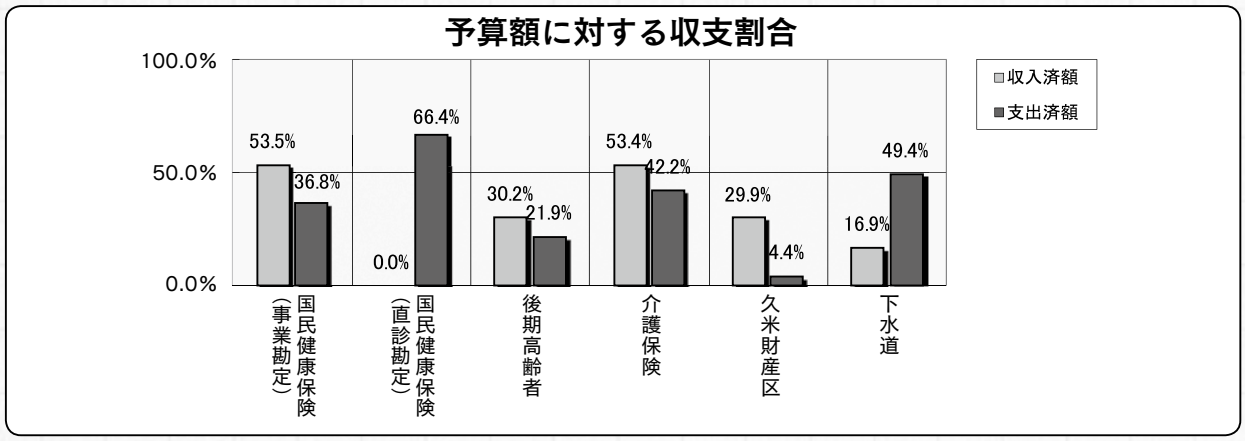
●久米財産区特別会計
区有林経営事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

●下水道事業特別会計
下水道事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

各特別会計収支状況

（単位:万円）

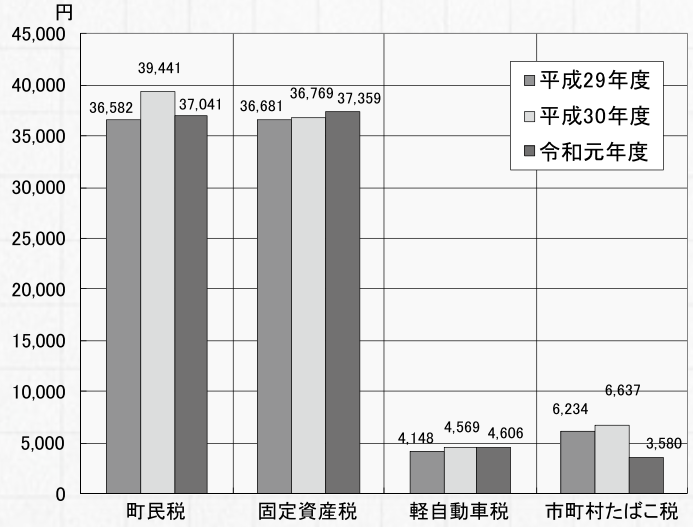
区分／会計名	予算額	収入済額		支出済額	
			収入率		支出率
国民健康保険特別会計（事業勘定）	138,022	73,785	53.5%	50,726	36.8%
国民健康保険特別会計（直診勘定）	934	0	0.0%	620	66.4%
後期高齢者医療特別会計	14,808	4,476	30.2%	3,242	21.9%
介護保険特別会計	155,477	83,052	53.4%	65,599	42.2%
久米財産区特別会計	880	263	29.9%	39	4.4%
下水道事業特別会計	28,756	4,866	16.9%	14,199	49.4%
合計	338,877	166,442	49.1%	134,425	39.7%



２　住民負担の状況

令和元年度の住民一人あたりの町税の負担額：82,586 円

令和元年９月末日における町税全体（国民健康保険税を除く）の調定額は７億 8,168 万円で、これを多良木町の人口 9,465 人（令和元年９月 30 日現在）で割ると、住民一人当たり ８２，５８６円となります。



●町民税
個人及び法人等に対し「所得割」または「均等割および所得割もしくは法人税割の合計額」によって賦課される税。

●固定資産税
固定資産（土地、家屋及び償却資産）に対し賦課される税。

●軽自動車税
原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車に対し賦課される税。

●市町村たばこ税
たばこの製造者等が、製造たばこを小売業者に売り渡す場合において賦課される税。

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

3　公営事業の経理の状況（上水道事業会計）

令和元年９月末日における上水道事業会計の経理の状況は、次のとおりです。

収益的収入および支出　（単位:万円）

区分			予算額A	収支済額B	B/A
収入	水道事業収益		17,610	8,087	45.9%
	内訳	営業収益	15,905	8,086	50.8%
		営業外収益	1,705	1	0.1%
支出	水道事業費用		17,521	3,535	20.2%
	内訳	営業費用	15,687	3,045	19.4%
		営業外費用	1,834	490	26.7%
		特別損失	0	0	0.0%

資本的収入および支出　（単位:万円）

区分			予算額A	収支済額B	B/A
収入	資本的収入		0	0	0.0%
	内訳	企業債	0	0	0.0%
		出資金、負担金	0	0	0.0%
支出	資本的支出		13,979	4,621	33.1%
	内訳	建設改良費	9,494	2,397	25.2%
		企業債償還金	4,485	2,224	49.6%

※資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填するものとする。

4　財産、公債および一時借入金の現在高

公有財産の状況

令和元年９月末日における公有財産の状況は、次のとおりです。

項目			土地 ㎡	建物 延面積 ㎡	建物 棟数
行政財産	本庁舎		13,037	5,133	11
	その他の施設		1,878	2,078	17
	公共用財産	小学校	75,472	14,917	29
		中学校	30,746	7,418	16
		公営住宅	67,955	19,727	128
		公園	26,145	315	11
		その他	217,506	21,507	87
	山林		491,279		
	計		924,018	71,095	299
普通財産	宅地		48,332	1,275	13
	山林		11,944,629		
	原野		461,435		
	その他				
	計		12,454,396	1,275	13
合計			13,378,414	72,370	312

●行政財産

地方公共団体において公用または公共用に供し、または供する事と決定した財産。

●普通財産

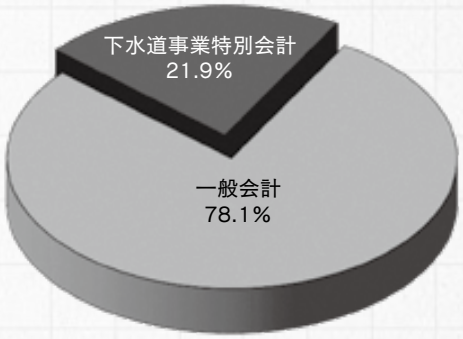
行政財産以外の一切の財産。（行政財産と異なり、直接的に行政執行上の手段として使用されるものではなく、間接的に町の行政に貢献させるため、管理処分がされるべき性質のもの）

公債現在高の状況　公債現在高総額（一般会計及び特別会計）：７２億９５７万円

一般会計（借入先別）　（単位:万円）

借入先＼元金		平成30年度末現在高	令和元年度発行予定額	令和元年度償還元金	差引現在高
1 政府資金		467,836	44,374	49,329	462,881
	財政融資資金	460,510	44,374	47,743	457,141
	簡易生命保険資金等	7,326	0	1,586	5,740
2 地方公営企業等		56,977	47,241	4,242	99,976
3 市中銀行		0	0	0	0
4 その他の金融機関		0	0	0	0
5 共済等		0	0	0	0
6 その他		0	0	0	0
合計		524,813	91,615	53,571	562,857

公債現在高の構成



特別会計　（単位:万円）

会計＼元金	平成30年度末現在高	令和元年度発行予定額	令和元年度償還元金	差引現在高
下水道事業特別会計	171,834	200	13,934	158,100
合計	171,834	200	13,934	158,100

※万円単位以下を四捨五入で表示しているため差引現在高に誤差が生じる場合があります。

一時借入金現在高の状況

令和元年９月末日現在　一時借入金額現在高	なし

●一時借入金

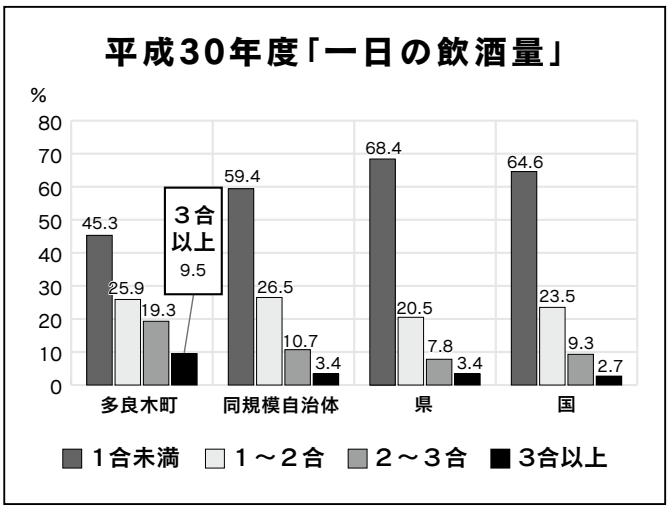
会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その支払資金の不足を補うために地方公共団体が借り入れる借入金をいう。

一時借入金は、予算には歳入として計上しないものであり、その会計年度の歳入をもって、その会計年度において、償還しなければならない。

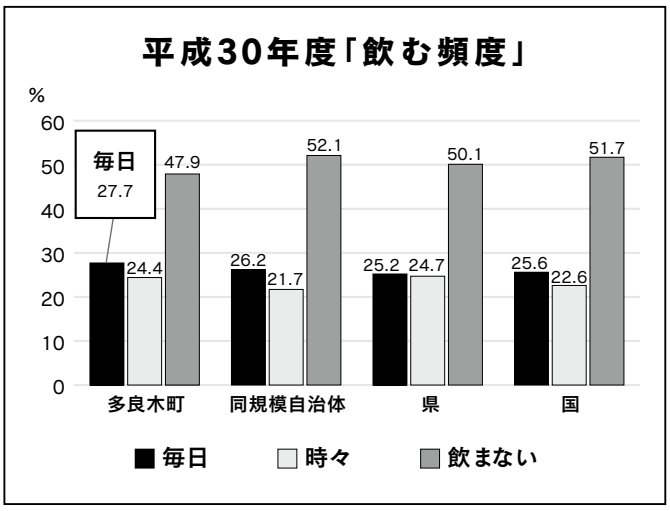
あなたのお酒、「適量」ですか？

朝晩冷えるようになってきました。お酒を飲む方にとっては、お湯割りのお酒が美味しくなる季節です。さて､昨年度の多良木町の特定健康診査から驚く結果が出ました。お酒を「飲む量」と「頻度」が、同規模町村や県・国より多くとても心配な状況がわかりました。

【飲酒する日に３合以上飲む人の割合が高い】



【「毎日」お酒を飲む人の割合が高い】



平成 30 年度国保特定健康診査問診結果より

【適度な飲酒の目安量とは：１日平均純アルコールで約 20 ｇ程度】

以下の図を参考にしましょう。「自分では適量」だと思って上手に飲んでいるつもりが、実は「多量飲酒」かもしれません。適度な量を知りましょう。

純アルコール量 20 ｇ程度のアルコールが血中から消失するのにかかる時間は、「３時間ほど」かかります（個人差があります）。次の日のことを考えて、遅くとも夜 12 時で切り上げましょう。**純アルコール量 60 ｇ以上は「多量飲酒」にあてはまり、健康を害することが多くなります。**

【肝臓が弱っていないか健診でチェック！腹部超音波検査・血液検査等でわかります】

肝臓は、体内で栄養素の代謝や解毒作用など非常に大切な役割を果たしています。肝臓は我慢強く「沈黙の臓器」といわれ、よほど悪くならないと症状が出ません。肝臓病には、脂肪肝・肝炎・肝硬変・肝がんなどがあります。（飲酒以外にもウイルス感染・栄養の偏り等でおこることがあります。）毎年の腹部超音波検査や血液検査（すこやか健診・特定健診・後期高齢者健診等）で肝臓の状態を確認することが大切です。また、日頃から休肝日を週に２回は設け、適量を心がけて飲むこと・宴会では料理を食べながらゆっくり飲むなど飲み方を工夫しましょう。いつまでも健康で美味しくお酒が飲めるようにしたいものですね。

《お知らせ》子宮がん・乳がん検診を受けそびれた方へ
12 月（平日）に四日間実施します。（申込者には通知します）
まだ申し込みできますので**保健センター（☎４２－１１００）**へご連絡ください。

年金相談会の日程について

会場および開催日　　多良木町役場　１階　町民相談室

○ 令和元年　１２月　４日（水）　　○ 令和２年　１月　８日（水）
○ 令和元年　１２月１８日（水）　　○ 令和２年　１月２２日（水）

相談会スケジュール

12 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 人吉	3	**4 多良木**	5	6	7
8	9 人吉	10	11 錦	12	13	14
15	16 人吉	17	**18 多良木**	19	20	21
22	23 人吉	24	25 錦	26	27	28
29	30	31				

1 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 人吉	7	**8 多良木**	9	10	11
12	13 成人の日	14	15 錦	16	17	18
19	20 人吉	21	**22 多良木**	23	24	25
26	27 人吉	28	29 錦	30	31	

○多良木会場　多良木町役場１階町民相談室
○錦会場　錦町社会福祉協議会（温泉センター）　○人吉会場　人吉市東西コミュニティーセンター

予約について　　＊年金相談会は完全予約制になっております。

《電話受付時間》

月曜日	8：30 ～ 19：00	※祝日の場合は、火曜日
火～金曜日	8：30 ～ 17：15	
第２土曜日	9：30 ～ 16：00	

※キャンセルされる場合は、必ずご連絡をお願いします。

予約先　日本年金機構八代年金事務所　お客様相談室　電話（０９６５）３５－６１２３

■ご予約の方法は２通り

電話で予約する場合	窓口で予約する場合
お手元に年金手帳をご準備下さい。 ⇩ 八代年金事務所（0965–35–6123）へ 自動音声案内に従って番号を押して下さい ⇩ （１を押す）年金請求･受取･相談のご予約 ⇩ （２を押す）年金相談のご予約や､その他のご用件､または職員にご用の人 ⇩ お客様相談室へつながります。 ダイヤル回線の方や、操作方法、またはお問い合わせ先がご不明なときは、番号を押さずそのままお待ちください。	お手元に年金手帳をご準備下さい。 ⇩ 市町村役場担当窓口を訪問 ⇩ 年金相談予約申し込み票にご記入下さい。 ⇩ 窓口に提出して、予約日時をご確認下さい。

■「ねんきんダイヤル」からも予約ができます。　　**☎０５７０－０５－１１６５**

予約相談の実施時間帯

月曜日	8：30 ～ 18：00	※祝日の場合は、火曜日
火～金曜日	8：30 ～ 16：00	
第２土曜日	9：30 ～ 15：00	

＊予約相談希望日の１ヶ月前から前日まで受付しています。
＊ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書をご準備ください。

【お問い合わせ先】八代年金事務所　０９６５－３５－６１２３　　多良木町役場 健康・保険課　４２－１２５５

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

国税だより

ご存じですか「税を考える週間」

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。

「税を考える週間」は、国民生活に深い関わりを持っている税について、その意義（必要性）及び役割（使途）を分かりやすく説明することにより、国民の皆様の税に対する理解をより深めていただくために設けています。

今年のテーマは、「くらしを支える税」です。

なお、「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページ内に「くらしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。是非ご覧ください（www.nta.go.jp 又は 国税庁 検索 ）。

― 個人事業者の方へ ― 消費税の届出書の提出はお済みですか？

令和元年分の消費税の課税事業者（消費税の申告の必要がある方）は、平成29年分の所得税の確定申告等において、消費税の課税売上高が1,000万円を超えた方です。

ただし、平成２９年分の課税売上高が1,000万円以下であっても、平成31年1月から令和元年6月までの課税売上高（又は給与等の支払額の合計額）が1,000万円を超えた場合は、課税事業者となる場合がありますのでご注意ください。

課税事業者となった場合には、「消費税課税事業者届出書」を速やかに納税地の所轄税務署長に提出することが必要となります。

なお、令和2年分が課税事業者となる方で、新たに簡易課税制度の適用を受けようとされる方（平成30年分の課税売上高が5,000万円以下の方に限られます。）は、「消費税簡易課税制度選択届出書」を令和元年中（12月31日まで）に納税地の所轄税務署長に提出することが必要となります。

ただし、簡易課税制度の適用を受けている事業者は、事業を廃止した場合を除き、2年間継続して適用した後でなければ、この適用をやめることはできません。

また、災害等による消費税簡易課税制度選択（不適用）届出に係る特例及び軽減税率制度実施による消費税簡易課税制度選択届出に係る特例もあります。

詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp 又は 国税庁 検索 ）をご覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ねください。

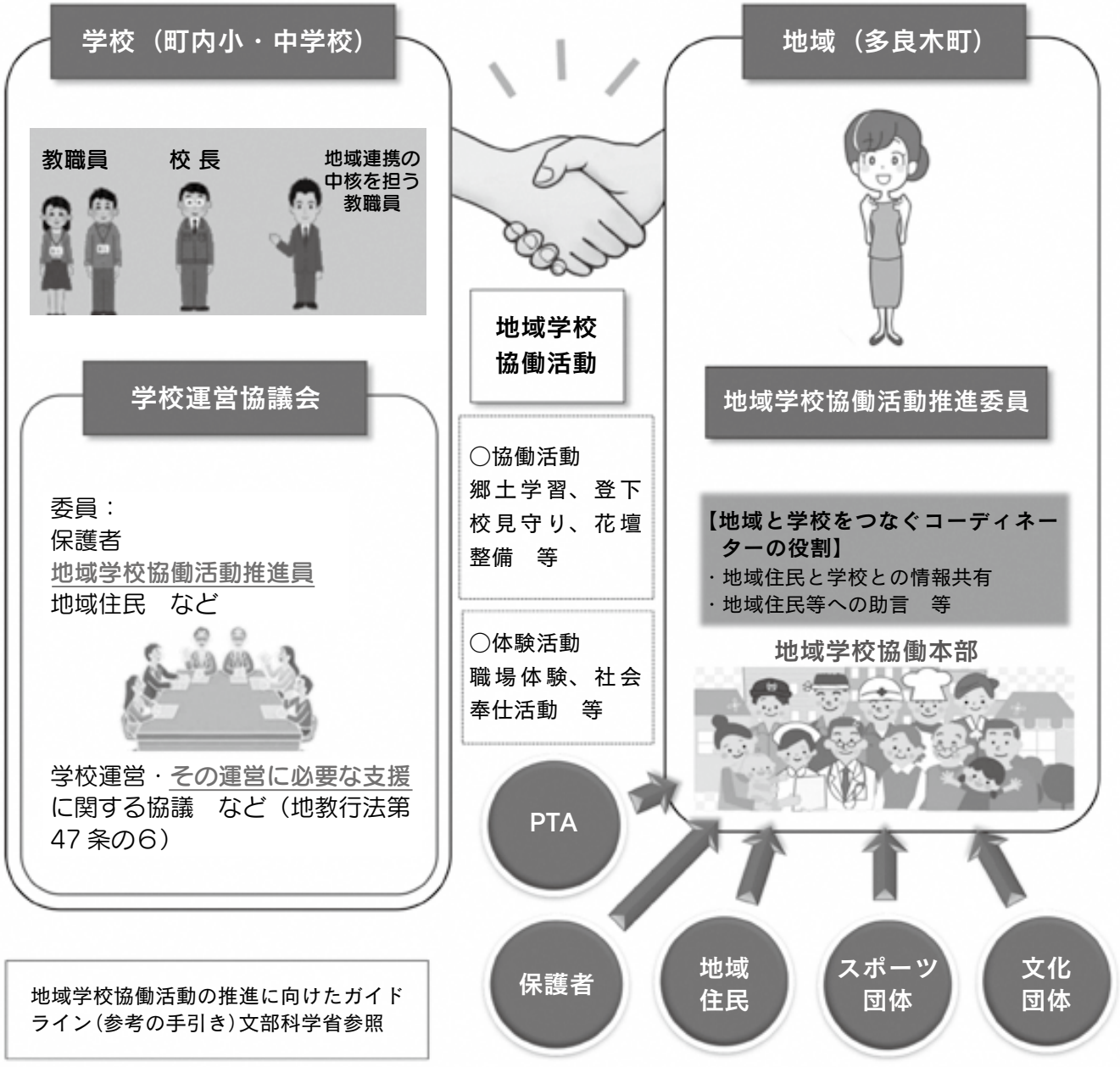
人吉税務署（☎２３－２３１１）※自動音声案内

地域とともにある学校づくり

昨年度から町内の小・中学校に「学校運営協議会」が設置され、コミュニティ・スクールが立ち上がりました。また、本年度から「地域学校協働本部」と「学校運営協議会」が両輪となって、地域と学校との連携・協働が推進されていくことになりました。

イメージとしては、「学校運営協議会」で話し合い「地域学校協働本部」で実働を担っていただくことになります。

このようにして、地域とともにある学校づくりを推し進めていきます。



地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン（参考の手引き）文部科学省参照

多良木町人権作品審査結果について

町内小・中・高校生を対象とした標語と絵手紙を募集し、多良木町人権教育推進協議会にて審査しました結果、標語の部 12 名、絵手紙の部 12 名が決定しました。

今月は、標語の部の作品を紹介いたします。今後は、12 月の人権週間に併せて子供人権作品展を開催するとともに、町独自の人権ポスターを作製し、町内各所に掲示する予定です。皆さまもこの機会に人権について少し考えてみませんか。

標語の部　最優秀作品

「消しごむで　けせないことばも　あるんだよ」　小５　大村　　浬

優秀作品

「ひろげよう　えがおのともだち　いっぱいに」	小１　松村　くるみ
「ありがとう　いわれてこころに　花がさく」	小２　大村　渚琉
「気になるあの子　ゆう気を出して　声をかけよう」	小３　山本　一護
「うれしいな　あなたの言葉で　すくわれた」	小４　横瀬　美優
「『ここがちがう』 みんなちがって　あたりまえ」	小６　山本　彩奈
「やめようよ　いじめを止める　一言を」	中１　前村　信繁
「みんな違って　みんないい 個性の花を　咲かせよう」	中２　三津山　弥音
「気づこうよ　違う個性の　すばらしさ」	中３　岩水　眞秀
「言葉遣い　相手の気持ちを　考えよう」	高１　鶴田　翔大
「いじめはね　みてみぬふりも　いじめだよ」	高２　村上　智哉
「こころはね　なかよくすると　つよくなる」	高３　平﨑　彩華

Introduction of new ALT ～新しい ALT の紹介～

９月から新しい ALT（外国語指導助手）として、ジョーダン先生が多良木町にやってきました！

Hello, my name is Jordan Solis. I am from Texas in the United States. This is my first time in Japan. I live in Taragi and I love the beautiful mountains! I enjoy music, cooking, hiking, and travelling. Please help me learn Japanese. I am happy to help you learn English!

はじめまして、アメリカのテキサス州出身のジョーダン・ソリスです。日本には初めて来ました。多良木町に住んでいますが、美しい山々が大好きです。趣味は、音楽・料理・ハイキング・旅行です。日本語も勉強中なのでぜひ教えてください。皆さんが英語を学ぶお手伝いができて嬉しいです！よろしくお願いします。

第４回日本遺産絵画コンクール作品を展示します

【期間】11 月 12 日 (火) ～ 1 月 19 日 (日)

【場所】黒の蔵 (埋蔵文化財等センター)

防災無線は常に電源を入れておきましょう！

協力隊通信 vol.19

こんにちは！矢山です。今回は夏から秋にかけ行ってきたイベントの報告を行います。

観光客、宿泊者向けにジビエが食べられる場所の提供を行った***「ジビエバーベキュー」***。
8月限定で行ったこのイベントは、県内外からさまざまなお客様にご利用していただきました。

薪火を囲み、みんなで談笑しながら美味しい薪火料理の提供をした***「薪バー」***。
薪を中心とした特別な交流が生まれました。

くまてつまつりにて、走行する電車の中で多良木町のお菓子を販売した***「くまてつまつり×ややま」***。
2日間とも即完売の大盛況でした。

多良木町の食材を通して世界を知ってもらおうと企画した***「世界の料理を作ってみよう」***。
普段当たり前に見ている食材から、フランス、イラン、ベトナム等、世界中の料理を子供たちと保護者の方々と一緒に作りました。
初めて食べる物ばかりでしたが、どれもおいしかったです！

ゑびす夏祭りの花火大会に合わせ、多良木駅前にある「新辰己」さんの屋上で約30年ぶりに復活させた***「屋上ビアガーデン」***。
花火が間近で見れる特等席という事もあり、60名程の方に来ていただき大好評でした。
このように使える遊休施設は他にもたくさんあるのではないでしょうか。

次回の協力隊通信は3月号を予定しています。
次回は矢山が書く最後の協力隊通信となります。
町民の皆さま、どうぞ最後までよろしくお願いいたします。

Information

人権擁護委員に再任

令和元年10月1日付けで、川邉一教さん（久米4区）北川かほりさん（多良木10区の1）黒木亮平さん（黒肥地8区）が人権擁護委員に再任されました。

北川かほり
（多良木10区の1）

黒木　亮平
（黒肥地8区）

川邉　一教
（久米4区）

人権擁護委員は、さまざまな人権啓発活動や特設相談所等で面談または電話による人権相談を受けます。

多良木町の人権擁護委員は次の方々です。（敬称略）

・松本喜久子（多良木5区の1）
・北川かほり（多良木10区の1）
・黒木亮平（黒肥地8区）
・川邉一教（久米4区）
・池本一正（久米7区）

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間について

夫・パートナーからの暴力（DV）、ストーカー行為による被害、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント行為による被害など、女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、人権擁護委員や法務局職員による電話相談が実施されます。相談内容についての秘密は固く守られます。

なお、熊本地方法務局では、実施期間以外にも常時開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで、同じ専用電話番号で相談に応じています。

○実施期間
令和元年11月18日（月）～同月24日（日）までの7日間

○受付時間
ア　11月18日（月）～11月22日（金）
午前8時30分から午後7時まで
イ　11月23日（土）～同月24日（日）
午前10時から午後5時まで

○相談先
「女性の人権ホットライン」専用電話番号
☎0570-070-810（ゼロナナゼロのハートライン）

○問合せ先
熊本地方法務局人権擁護課
☎096-364-2145（内線414）

ジョブカフェ・球磨ブランチの出張相談会について

熊本県から委託を受けて無料職業相談室「ジョブカフェ・球磨ブランチ」が球磨地域振興局に開設しています。今年から多良木町への出張相談会を月に1回の頻度で開催しています。

お仕事や就職活動などにお困りの方はお気軽にご相談ください。

実施日　11月27日（水）
時　間　10時～16時
場　所　多良木町役場1階　町民相談室

○問合せ先
ジョブカフェ・球磨ブランチ
☎22-0555

障害者週間について

12月3日（火）～9日（月）は『障害者週間』です。

国民の間に広く、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化、その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。

この機会に、障害者の自立と社会参加に対するより一層の理解とご協力をお願いします。

詳しくは、内閣府ホームページを御覧ください。

内閣府　障害者週間　検索

令和二年度　球磨郡公立多良木病院企業団　奨学生募集

○募集期間
令和元年10月1日（火）～令和2年1月31日（金）

○募集枠
医師修学奨学生、医療技術員等奨学生

○特典
一定期間、球磨郡公立多良木病院企業団で勤務すると返還免除

お申込方法は当企業団ホームページをご覧ください。

※本奨学金制度は当企業団への就職を保証するものではありません。就職の際は、当企業団所定の選考試験に合格する必要があります。

○問合せ先
球磨郡公立多良木病院企業団　総務課奨学金担当
☎（0966）42-2560
ホームページ
http://www.taragihp.jp

自衛官等の募集期間

▼自衛官候補生
①受験資格
18歳以上33歳未満の者（32歳の者は。採用予定月1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者）
②受付期間
11月25日（月）まで
③試験日　12月1日（日）
④試験会場　健軍駐屯地

○問合せ先
自衛隊熊本地方協力本部
人吉地域事務所
☎（FAX）22-4704

☆裁判員制度 ～まもなく名簿記載通知を発送します～

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。令和2年の名簿に登録される人数は、全国で約23万2800人です（選挙人名簿登録者全体に占める割合は、約455人に1人）。

令和2年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）をお送りします。

この通知は、来年2月ころからの約1年間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。また、名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は1年を通じて明らかに辞退が認められる場合等には裁判所にお越しいただくことのないようにして、裁判員候補者の方々の負担を軽減するためにお送りするものですので、お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

辞退の申出ができる時期や期間等に何らの制限を設けているわけではありません。この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ていただくことも、裁判所で行われる選任手続の際に辞退を申し出ていただくことも可能です。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

○問合せ先
多良木町役場　総務課
☎42-6111

第18回球磨人吉地域合同断酒大会開催のお知らせ

○日時
令和元年12月8日（日）
13時～16時

○場所　デイケアセンター『あおぞら』2F

○主催　NPO法人熊本県断酒友の会／球磨人吉支部・人吉保健所／光生病院断酒会・吉田病院断酒会

○内容
体験発表（本人・家族）、来賓挨拶・講評など
※当日は参加無料

○問合せ先
球磨人吉地域合同断酒大会事務局　医療法人精翠会吉田病院
☎22-4051
（アルコールスタッフまで）

受動喫煙防止のための新しいルールが始まっています！

受動喫煙が健康に及ぼす影響は大きく、がん、虚血性心疾患、脳卒中などの発症との関連や、母子においては乳幼児突然死症候群（SIDS）の危険性が高まることなどが科学的に明らかにされています。日本の受動喫煙による年間死亡者数は（推計値）1万5千人といわれています。

改正健康増進法のもと、2019年7月1日より、学校・児童福祉施設・病院・薬局・介護老人保健施設・行政機関は、原則「敷地内禁煙」となりました。ただし、必要な措置がとられた場所に限り、屋外で喫煙ができます。

また、上記以外の全ての施設（事務所・飲食店・工場・旅館等）は2020年4月1日より原則「屋内禁煙」となり、屋内で喫煙を認める場合は、煙が流出しないよう基準を満たした喫煙専用室等の設置が必要となります。※規模の小さな飲食店では、経過措置として、屋内で喫煙ができる場合があります（条件有）。

なお、全ての施設で喫煙可能な場所には、喫煙可能である旨が記載された標識の掲示が義務付けられ、20歳未満の方は立入禁止となりますのでご注意ください。

○問合せ先
人吉保健所　保健予防課
☎22-3107

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も

熊本県最低賃金が改定されました。

時間額790円（令和元年10月1日から）この最低賃金は、県内すべての事業所、労働者に適用されます。

○問合せ先
熊本県労働局労働基準部賃金室
☎096-355-3202
又は最寄りの労働基準監督署

交通事故発生状況		9月末現在（対前年比）	10月末現在（対前年比）
件数	熊本県内	3,014（-457）	3,353（-512）
	多良木署管内	12（-7）	13（-7）
	多良木町内	7（-2）	7（-3）
死者数	熊本県内	38（5）	50（-2）
	多良木署管内	1（0）	1（0）
	多良木町内	1（1）	1（0）
傷者数	熊本県内	4,449（-659）	4,208（-738）
	多良木署管内	22（0）	23（0）
	多良木町内	14（3）	14（2）

人口の動き	10月1日現在	11月1日現在
人口	9,465人	9,451人
男性	4,453人	4,451人
女性	5,012人	5,000人
出生	2人	0人
死亡	16人	13人
転入	24人	15人
転出	19人	16人
世帯数	3,787世帯	3,786世帯

毎月１日、２０日は家畜防疫の日

12月 くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 母子手帳交付 育児相談	3 １歳児歯科検診 ２歳６M 健診 図書室休館日	4	5	6	7 町内リサイクル ・中山運動広場 ・武道館
8	9	10 離乳食教室 ６M 健診 ３M 健診 図書室休館日	11 年金相談会(要予約)	12 あすなろ会	13	14
15	16 母子手帳交付 育児相談	17 図書室休館日	18	19 献血 JA くま上球磨 営農センター	20 町内リサイクル ・槻木地区	21 町内リサイクル ・赤坂・里の城 ・黒肥地公民館
22	23	24 図書室休館日	25 年金相談会(要予約)	26 あすなろ会	27	28 図書室休館日
29 閉庁 図書室休館日	30 閉庁 図書室休館日	31 閉庁 図書室休館日	母子手帳交付（9:30 ～ 11:00）※受付 9：15 ～ 育児相談（13:00 ～ 15:00） あすなろ会（断酒会）（19:30 ～） ※町内リサイクルは雨天等で中止になった場合は、次の土曜日に実施。			

休日在宅医・当番薬局

■診療時間は、午前９時から午後５時までです。
■当番医の変更などがありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

期　日	休日在宅医【12 月分】	電　話	休日当番医薬局【12 月分】
1日 ㈰	東病院（あさぎり町）	４５－５７１１	岡原けんこう堂薬局 (45-6023) さくら調剤薬局九日町店 (22-2162) きりん薬局岡原店 (45-1280)
	権頭医院（相良村）	３６－０００８	
	堤病院附属九日町診療所小児科（人吉市）	２２－２２５１	
8日 ㈰	渡辺医院（多良木町）	４２－２５４１	高階誠心堂薬局たらぎ店 (42-1117) 高階誠心堂錦調剤薬局 (38-4940) 五日町薬局 (23-6228)
	高田内科医院（錦町）	３８－３６７７	
	増田クリニック小児科（人吉市）	２２－３５７０	
15日 ㈰	増田耳鼻咽喉科クリニック（あさぎり町）	４５－８００１	清風薬局サンロード免田店 (49-9600) ファーコス薬局多良木いちご (42-6888) 山口薬局 (42-2123)
	田中医院（錦町）	３８－００６１	
	公立多良木病院小児科（多良木町）	４２－２５６０	
22日 ㈰	横山医院（多良木町）	４２－２１３２	たんぽぽ薬局 (23-6170)
	深水内科医院（錦町）	３８－３２２１	
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	２４－２２２２	
29日 ㈰	犬童耳鼻咽喉科（多良木町）	４３－０７７７	きりん薬局原田店 (42-6900) つばめ薬局 (25-2500) エスエス堂きりん本町薬局 (45-6330)
	酒瀬川内科（錦町）	３８－００５０	
	やまむら小児科・内科（あさぎり町）	４５－０００５	
30日 ㈪	人吉医療センター小児科（人吉市）	２２－２１９１	さくら調剤薬局医療センター前店 (32-9657)
31日 ㈫	増田クリニック小児科（人吉市）	２２－３５７０	五日町薬局 (23-6228)

※当番薬局は都合により変更になる時があります。

■公共料金（11 月分）の納入について

税目および使用料	担当課（電話番号）	納期限	口座振替日
鮎ノ瀬溝費　後期	税務課　（☎：４２－１２５４）	12 月　2 日（月）	11 月 25 日（月）
国民健康保険税　7 期	健康・保険課　（☎：４２－１２５５）		
保育料	子ども対策課　（☎：４２－１２６２）		
住宅使用料	環境整備課　（☎：４２－１２５９）		
上・下水道使用料	環境整備課　（☎：４２－１２５９）		

球磨ブロック社協 災害ボランティアセンター設置訓練

球磨郡市の社協職員とボランティアの参加で、大規模災害を想定した災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。

この訓練は「球磨ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定」に基づき毎年行っているもので、9回目となる今年は、人吉市を会場に、災害ボランティアの受け入れなどマニュアルに沿ったセンターの運営を行う「災害ボランティアセンター設置訓練」、球磨郡市の地域婦人会（日本赤十字社地域奉仕団）やボランティアによる特殊な袋で炊くハイゼックス炊飯とお湯もしくは水を入れるだけで食べられるアルファ米を使用した「炊き出し訓練」に分かれて行われました。また「展示コーナー」を設置して、災害ボランティアが活動時に使用する備品等が展示されました。

多良木町は災害ボランティアセンター設置訓練を担当しましたが、災害発生時を想定して、訓練会場周辺に車で移動し、実際に被災地でも依頼の多い土のう作り体験を実施しました。

ご参加いただいたボランティアや地域婦人会の皆さまご協力ありがとうございました。

いきいきサロンと中学生の交流会

多良木中学校三年生104名の生徒が、地域の高齢者の方と交流することで「福祉」について考える機会とするとともに、豊かな心を育成することを目的に、町内で行われる10地区のいきいきサロンにご協力いただき交流会が行われました。

交流会の内容も各サロンで工夫され、町内でも取り組みが盛んになってきている、ガンバルーン体操やいきいき100歳体操などの体操をはじめ、グラウンド・ゴルフ、自主防災組織講話、紙粘土、栄養士の講話と調理実習、輪投げ、書道と屏風づくりなど様々でした。

最初は緊張した面持ちだった中学生も、サロン会場での活動とその後の茶話会などを通して、笑顔があふれる、和やかな交流会となりました。

認知症サポーター養成講座

多良木中学校３年生を対象として認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症についての正しい理解や“若年性”認知症についての事例の紹介、認知症サポーターの役割などを真剣に学ばれました。その後は認知症の介護者家族の体験談をつづった映像を鑑賞し、認知症の人、介護者家族の気持ちをそれぞれ考えていただきました。

受講後には「認知症に色々な種類・症状があることが分かった。」や、「認知症の人が驚かれないように声をかけるなどを学んだので、相手の立場になって優しく接したい。」との感想が聞かれました。

最後に受講した中学生に認知症サポーターの証としてオレンジリングが手渡されました。

善意の灯

次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称略：受付順）

恒松　市五郎（故　嘉素子）　多10区の2
那須晃　美（故　大濵　正）　久6区
豊永　敏子（故　求）　久8区
宮原　勝子（故　清隆）　久11区
組島　まゆみ（故　ミヱ）　多7区の1
小田　康宣（故　キクエ）　多3区の2
久保田　一實（故　澄江）　多10区の2
宮村　爲幸（故　ハマ子）　多1区の2
益田岩　男（故　モリヨ）　黒5区
甲斐　チズ（故　利文）　黒西4区
藤井　靖代（故林田マサ子）　多6区の3
溝邉　奈緒美（故　悦子）　久5区

編集・発行／〒868－0595　熊本県球磨郡多良木町大字多良木1648　多良木町役場企画観光課　TEL0966（42）1257　発行日／令和元年11月14日　TO